

名前	島田 勝	生年月日	昭和53年6月11日	会派	明日の津久見を創る会
主な役職・ 所属委員会等	・ 予算常任委員会副委員長・ 社会文教建設常任委員会・ 議会広報委員会 ・ 議会だより編集部会				
政策等	1 観光業の振興で地域活性化を ・ 体験型観光等を通じて交流人口、関係人口の増加を目指します。 2 子育て支援拡充を ・ ニーズに合わせた支援で住みたいまちづくりを目指します。 3 地域間格差の是正を ・ 地域の声を第一に住みよいまちづくりに努めます。				

名前	倉原 英樹	生年月日	昭和39年12月19日	会派	津 愛 会
主な役職・ 所属委員会等	総務常任委員会副委員長・ 予算常任委員会・ 議会広報委員会・ 議会報告会等開催実行部会				
政策等	津久見で生まれ、育ち、生活して54年。津久見への愛情と福祉の現場を33年間経験した実績を生かした活動と政策を考えます。 1. 自立する地域を目指します。 区長を中心に自治会活動は行われています。地区社協、盛人クラブ、消防団、子ども会などの様々な活動を融合し、世代を超えた地域活動を実現し、防災対策、支え合い、助け合いが当たり前になる地域を目指します。 2. 人口減少と少子高齢化と向き合います。 人口の減少と少子高齢化の傾向は、今後も続きます。持続可能な津久見市の将来の考えると若い人に住んでもらえる対策や子育て支援の充実も大切です。同じように人口減少、少子高齢化を想定した5年後、10年後を考えることも重要です。私は、人口減少と少子高齢化と向き合い、将来の津久見市を考えます。 3. 次世代のつなぐ 地域の宝である子ども達や次世代を担っていく人たちへ大好きな津久見をつなぐために交流、育成します。 ※津愛会の取り組みとしてふるさと納税の啓発及び津久見市への寄付促進策に関する研究、戦略に組み込みます。				

名前	丸木 一哉	生年月日	1958（昭33）年 9月8日	会派	市民クラブ
主な役職・ 所属委員会等	社会文教建設常任委員会副委員長・予算常任委員会・議会広報委員会・議会だより編集部会				
政策等	「どげえかなるわ」で済ませていた教師人生。あまり深く悩まないけど、出された課題に一直線。現在議員生活3か月。 「色のない先生はいらん。」と保護者から言われ「自分の持ち味」を見つけ、子どもに寄り添う自分のスタイルを磨いてきました。 彦岳をみてほっとして、おいしい津久見の魚でお酒もすすみ、豊後水道にのぼる朝日としずむ夕日を見て、「この町に住みたい」という人を増やします。 「困ったときには丸木に頼め」と言ってもらえる議員をめざし、愛する津久見を「どげえかする」ようがんばります。 出された課題に一直線。 議員生活3か月の丸木一哉です。				

名前	菊池 正一	生年月日	昭和33年1月29日	会派	津愛会
主な役職・ 所属委員会等	総務常任委員会・議会運営委員会副委員長・予算常任委員会・議会広報委員会・議会だより編集部会				
政策等	コンパクトながら、活き活きとした街創りに取り組みます。 ① 安心して暮らせる街創り ・災害からの復旧を加速し、災害に強い街創りに取り組みます。 ② 活力ある街創り ・「新庁舎建設」「中心部の再開発～活性化」など、停滞している諸課題の具現化に向け早急に取り組みます。 ③ お年寄りに優しい街創り ・お年寄りに寄り添ったインフラ整備に取り組みます。 ④ 将来を担う子どもたちを育む街創り ・中学校統合を進め、充実した教育環境の整備に取り組みます。 これから津久見市が抱えている諸課題に対して、スピード感をもって具現化に努めます。そのこと自体が街創りを進め、急激な過疎化に歯止めをかけることに繋がるものと考えます。				

名前	井戸川幸弘	生年月日	昭和50年11月12日	会派	明日の津久見を創る会
主な役職・ 所属委員会等	総務常任委員会委員長・予算常任委員会・議会運営委員会・議会広報委員会・議会報告会等開催実行部会				
政策等	津久見に新しい風を!! <u>住みよいまちづくりを目指します。</u> 1. 市内で増え続ける空き家対策に努力します。 2. 地域行事や地域の活動に学生ボランティアの力を活かせるように努力します。 3. 今後発生が予測される南海トラフ地震や津波、大規模な土砂災害に対し、防災・減災に努力します。 4. 津久見の特産品を提供できる場所づくりに努力します。 5. 高齢者の体力作りに努力します。 6. 市内の中学校と津久見高校との連携を強め、将来的に中高一貫校となるように努力します。 7. 津久見の子どもが津久見に残るように努力します。				

名前	黒木 章三	生年月日	昭和30年10月15日	会派	明日の津久見を創る会
主な役職・ 所属委員会等	社会文教建設常任委員長・予算常任委員会・議会運営委員会・議会広報委員会・議会報告会等開催実行部会				
	明日をひらく市民のために！ 5つの政策 ① 次世代を担う子どもの支援 ② 高齢化社会を生きぬくために ③ 災害に強いまちづくり ④ 限りある財源の使い道 ⑤ 100年先の津久見のために				

名前	高野 至	生年月日	昭和33年7月24日	会派	
主な役職・ 所属委員会等	議長・臼津広域連合議会議長・社会文教建設委員会				
政策等	- 津久見市活性化への取り組み 40年間の建設業経験を生かし生活しやすい街づくりへの参画 - 災害に強い街づくりの提言 - 空き家の除却推進と有効利用 - 公共交通対策への取り組み - 高齢者の移動手段の確保対策 - 市周辺部の生活のための移動手段の確保 - ふるさと教育の推進 - 生涯にわたり津久見市を思うことの出来る子どもの育成 - 津久見市の良いところの発掘 - 議会改革のさらなる推進 - 議会活動の情報発信の推進 - 市民意見が反映された議会活動				

名前	塩崎 雄司	生年月日	昭和29年11月26日	会派	明日の津久見を創る会
主な役職・ 所属委員会等	副議長・総務常任委員会・予算常任委員会・議会広報委員会委員長				
政策等	笑顔あふれる街づくりを目指します。 ★「安心して暮らせる街」 ★「活気があふれる街」 ★「生涯を定住できる街」 実現目指し、一生懸命頑張ります。				

名前	谷本 義則	生年月日	昭和 2 8 年 1 0 月	会派	市民クラブ
主な役職・ 所属委員会等	議会運営委員長・総務常任委員会・予算常任委員会・議会広報委員会・議会報告会等開催実行部会				
政策等	子ども・高齢者・障がい者にやさしいまちづくり 1、子ども ○通学路での事故防止のため、住民や関係機関と連携した安全確保 ○病児保育の取り組みをすすめます 2、高齢者 ○移動手段の確保は、大切な公共サービスです。地方公共交通の改善など、市・事業・住民との協議・連携を図ります。 3、障がい者 ○「障がい者差別解消法」の合理的配慮の啓発普及をすすめます。 4、市税等の収入確保 ○個人負担のない法定外目的税の導入検討				

名前	黒田 浩之	生年月日	昭和47年9月29日	会派	明日の津久見を創る 会（創津会）
主な役職・ 所属委員会等	市監査委員、社会文教建設常任委員会、予算常任委員会、議会運営委員会、議会広報委員会議会だより編集部会長				
政策等	『笑顔あふれる津久見市に』 ① まちづくり、地域づくり ・災害から身を守るまちづくり ・一人ひとりが安心して暮らせるまちづくり ・市民の活動を行政が支援する仕組みづくり ② ひとづくり ・子育てしやすい環境づくり ・津久見の未来を担うひとづくり ③ 議会活性化 ・議会活動の活性化 ※ 限られた財源のなかで、山積する行政課題をひとつずつ解決していき、安心して住める津久見市づくりを目指します。				

名前	宮本 和壽	生年月日	昭和26年10月7日	会派	いずれの会派にも属さない
主な役職・所属委員会等	総務常任委員会・予算常任委員会委員長・議会運営委員会・議会広報委員会・議会だより編集部会				
政策等	年齢をいくつ重ねても、地域で安全に安心して暮らせる 住みよい環境整備に繋がる、地域重視の課題に取り組む。 ◎よりよい地域環境の基盤整備。 ◎高齢者が安心して暮らせる地域づくり。 ◎地域の要望に応えられる施策の推進。				

名前	高野 幹也	生年月日	昭和49年4月18日	会派	明日の津久見を創る会
主な役職・所属委員会等	総務常任委員会・予算常任委員会・議会広報委員会副委員長・議会報告会等開催実行部会長				
政策等	①教育の充実 ・小学校は、地域と連携し存続を ・中学校は、子供たちの将来のため早い時期に統合を ・一市一校の津久見高校は、市を挙げて支援を ②災害の教訓を活かした、まちづくりの強化 ・市民が安心して安全に暮らせる災害復旧工事を ・「災害前以上に活力ある津久見市」を目指す ③いくつになっても「生きがい」を持てるまちに ・健康第一、いくつになっても仕事や趣味で活躍を ④自信と誇りを取り戻す ・「昭和」時代の自信と誇り、「令和」時代で取り戻す				

名前	知念 豊秀	生年月日	昭和28年12月25日	会派	いずれの会派にも属さない(日本共産党)
主な役職・ 所属委員会等	社会文教建設常任委員会・予算常任委員会・議会広報委員会・議会だより編集部会副部長				
政策等	① 教育・子育て支援・少子化・貧困対策 ・給食費無償化等、保護者の教育費負担軽減 ・最低賃金1,000円実現し、さらに1,500円を目指す ・雇用対策、男女平等政策などを進め、総合的観点から改善し人口増加を目指す ② 社会保障の充実と国保・介護の負担軽減 ③ 南海トラフ地震・津波対策と原発ゼロを目指す ④ 消費税大增税ストップさせ地域経済の活性化 ⑤ 交通弱者対策 ・高齢者の免許返納等に対応し交通弱者対策の充実 ⑥ 保戸島架橋早期実現				

名前	西 村 徳 丸	生年月日	昭和24年4月27日	会派	津愛会
主な役職・ 所属委員会等	社会建設常任委員会・予算常任委員会・議会広報委員会・議会報告会等開催実行部会副部長				
政策等	①災害に強い地域づくりをすすめます。 ・砂防、治山、急傾斜対策等の事業促進と事業採択要件の緩和を目指します。 ・自主防災会の充実、強化をはかり絶対に災害犠牲者を出さない津久見市を目指します。 ②農業振興をすすめます。 ・認定農業者の育成強化と同時に、優良農地の保全、流動化をすすめます。 ・植える、育てる、売るを充実してやりがいの持てるミカン農業をすすめたい。 ③山づくりをすすめます。 ・荒廃園を活用して桜、アジサイ、もみじを植栽して、住環境整備と地域の活性化をはかります。 ④ふるさと納税の活発化をはかります。 ・津久見産品と津久見市のPRを積極的に売り込む活動をします。 ・会派の活動目標として取り組んでいきます。				